

令和6年度 教育費予算 主要施策

令和6年度教育費当初予算 1,334億7,761万1千円
 令和5年度補正予算対応分 149億9,237万5千円
 合 計 1,484億6,998万6千円

かわさき教育プラン 基本政策	施策名	R6予算 (千円)	R5予算 (千円)	
人間としての 在り方生き方の軸を つくる	1 キャリア在り方生き方教育の推進	13,098	(7,232)	
	学ぶ意欲を育て、 「生きる力」を伸ばす	2 確かな学力の育成	1,473,597	(1,156,023)
		3 豊かな心の育成	124,267	(118,206)
	一人ひとりの教育的 ニーズに対応する	4 健やかな心身の育成	13,363,370	(12,883,650)
		5 教育の情報化の推進	3,281,274	(3,172,662)
		6 魅力ある高等学校教育の推進	26,028	(27,455)
良好な教育環境を 整備する	7 共生社会の形成に向けた支援教育の推進	4,408,344	(3,437,787)	
	8 安全教育の推進	94,231	(97,679)	
	9 安全・安心で快適な教育環境の整備	24,729,435	(14,183,342)	
学校の教育力を 強化する	10 児童生徒数・学級数増加への対応	13,295,961	(4,588,320)	
	11 学校運営体制の再構築	492,195	(625,331)	
	12 学校運営の自主性、自律性の向上	5,422,898	(5,699,066)	
家庭・地域の 教育力を高める	13 教職員の資質・能力向上	1,755,705	(1,394,133)	
	14 家庭教育支援の充実	2,311	(2,311)	
いきいきと学び、 活動するための 環境をつくる	15 地域における教育活動の推進	206,297	(171,774)	
	16 自ら学び、活動するための支援の充実	969,166	(1,003,983)	
文化財の保護・活用と 魅力ある博物館づくり を進める	17 生涯学習環境の整備	3,249,550	(1,782,695)	
	18 文化財の保護・活用の推進	103,647	(216,300)	
	19 博物館の魅力向上	648,822	(639,681)	

基本政策Ⅰ 人間としての在り方生き方の軸をつくる

1 キャリア在り方生き方教育の推進	R6予算額	R5予算額
		13,098
<p>将来に向けた社会的自立の基盤となる能力や態度、共生・協働の精神の育成など、人間としての在り方生き方の軸となる力を育む。</p>		
① キャリア在り方生き方教育推進事業	13,098	7,232
<p>■ 将来の社会的自立に必要な能力や態度を育む教育を全校でより効果的に実践するため、啓発資料の配布や研修により、「キャリア在り方生き方教育」についての理解を深め、指導体制の構築や、家庭との連携を図る。</p> <p>・「キャリア在り方生き方ノート」及び「キャリアパスポート」の配布など</p>		

基本政策Ⅱ 学ぶ意欲を育て、「生きる力」を伸ばす

2 確かな学力の育成		R6予算額	R5予算額
		1,473,597	1,156,023
すべての子どもが「分かる」ことをめざして、一人ひとりの「学び」を大切にした学力向上策を推進する。			
①	学力調査・授業改善研究事業	124,025	115,956
<p>■ 子どもたちの学習状況を把握するために調査・研究を行い、その結果を活用して、子どもたちが「分かる」を実感できる授業づくりを推進する。</p> <p>・小4～中3の児童生徒の学習状況を把握するため市学習状況調査を実施など</p>			
②	きめ細かな指導推進事業	148,589	126,134
<p>■ 習熟の程度に応じた、きめ細かな指導の充実のために、より有効な指導形態や指導方法について研究実践を進める。</p> <p>・少人数指導等非常勤講師の配置</p>			
③	英語教育推進事業	565,565	544,216
<p>■ 外国人と直接コミュニケーションを図る機会を増やし、異文化を受容する態度を育成するため、研修の充実により教員の指導力の向上を図るとともに、外国語指導助手(ALT)を活用する等、英語教育を推進する。</p> <p>・外国語指導助手(ALT)の配置(113名)など</p>			
④	理科教育推進事業	17,127	17,062
<p>■ 理科支援員の配置や中核的理科教員(CST)の養成などにより、若い教員の授業力向上や観察・実験の機会の充実を図り、子どもたちが興味・関心を持って主体的に学習に取り組める魅力ある理科教育を推進する。</p> <p>■ 企業や研究機関、大学と連携して、技術者、研究者による派遣授業などの実施を支援する。</p> <p>・小学校全校に理科支援員を配置</p>			
⑤	学校教育活動支援事業	618,291	352,655
<p>■ 教育活動サポーターを配置することにより、学校のきめ細やかな指導を支援する。</p> <p>■ 自然教室の実施等により、豊かな情操を養う。</p> <p>・児童生徒への学習支援・相談の充実のために教育活動サポーターを配置など</p>			
3 豊かな心の育成		R6予算額	R5予算額
		124,267	118,206
読書活動、体験活動などを通して、道徳教育や人権尊重教育等の充実を図り、命の大切さを実感させる「いのち・心の教育」をすべての教育活動の基盤としながら、豊かな人間性を育む取組を推進する。			
①	道徳教育推進事業	55	55
<p>■ 児童生徒が、生命を大切にする心や他者と協調し他人を思いやる心、善悪の判断などの規範意識等の道徳性を養うことができるよう、「特別の教科 道徳」を要として、学校教育全体を通じて行う道徳教育の充実を図る。</p> <p>・学習指導要領改訂の趣旨を踏まえた道徳教育の充実</p>			
②	読書のまち・かわさき推進事業	86,707	80,227
<p>■ 子どもから大人までが読書に親しめるよう、さまざまな読書活動を推進するため、学校司書の配置による読書環境の整備など、子どもの読書活動推進計画に基づく取組を推進する。</p> <p>・総括学校司書の配置(各区3名)</p> <p>・川崎フロンターレ等との連携による読書活動の実施など</p> <p>○学校司書配置事業費(拡充)</p> <p>・児童の読書活動の充実や学習支援の充実に向け、市内小学校に学校司書を配置(92校→114校)</p>			

③ 子どもの音楽活動推進事業	29,422	29,303
<p>■ 音楽のすばらしさを味わい、体験することを通して、子どもたちの豊かな感性を育み、生涯を通じて音楽を愛好する心情を育てられるよう、本格的なオーケストラ鑑賞や、市内の貴重な音楽資源を活用した音楽の体験活動を推進する。</p> <p>・「子どもの音楽の祭典」の実施など</p>		
④ 人権尊重教育推進事業	6,539	7,026
<p>■ 「子どもの権利に関する条例」や「差別のない人権尊重のまちづくり条例」に基づき、子どもたちの人権感覚や、人権意識の育成、教職員の指導力の向上に向けた取組を推進する。</p> <p>・人権尊重教育研究推進校・実践校の研究支援及び教職員等への研修の実施、子どもの権利学習の推進など</p>		
⑤ 多文化共生教育推進事業	1,544	1,595
<p>■ 子どもたちの多文化理解と相互尊重をめざした学習を推進する。</p> <p>■ 多文化共生と多様性を尊重した意識と態度の育成を推進する。</p> <p>・様々な国や地域の文化を伝える外国人市民等を講師として派遣する「多文化共生ふれあい事業」の推進など</p>		

4 健やかな心身の育成		R6予算額	R5予算額
		13,363,370	12,883,650
<p>子どもの体力向上のための方策の推進やさらなる食育の充実など、生涯を通じて健康で活力ある生活を送るための基礎を培う取組を推進する。</p>			
① 子どもの体力向上推進事業		88,653	72,517
<p>■ 児童生徒の健全な心身の育成をめざし、地域スポーツ人材も活用しながら学校体育活動の充実を図る。</p> <p>・小中学校における「新体力テスト」の実施(32校)</p> <p>・対外競技派遣事業による部活動等の支援</p> <p>・部活動指導者の派遣など</p>			
② 健康教育推進事業		642,859	709,082
	(うち補正予算対応分)	0	74,124
<p>■ すこやかな学校生活を送るため、健康診断や健康管理の実施、学校医等の配置を行う。</p> <p>■ 望ましい生活習慣の確立、心の健康保持、喫煙・飲酒・薬物乱用防止等、健康教育の充実を図る。</p> <p>・児童生徒の定期健康診断の実施</p>			
③ 健康給食推進事業		12,631,858	12,027,927
<p>■ 小中一貫した食育を推進するため、「健康給食」の中学校全校での実施に続き、小学校においても「健康給食」の取組を推進する。</p> <p>■ 学校給食を活用したさらなる食育の充実に向けた取組を推進する。</p> <p>■ 学校給食の実施に際し、良質な給食物資の一括調達や安全性の確認を効率的に行う。</p> <p>・川崎らしい特色ある「健康給食」の推進</p> <p>・小中9年間にわたる体系的・計画的な食育の推進</p> <p>・小学校等給食調理業務委託の実施</p> <p>・学校給食費の徴収状況を踏まえた取組の推進</p> <p>・安全・安心で良質な給食物資を安定的に調達</p>			

5 教育の情報化の推進		R6予算額	R5予算額
		3,281,274	3,172,662
<p>教育の情報化に必要なICT環境の整備・活用に関し、教育分野、校務分野にわたる情報化施策として「川崎市立学校における教育の情報化推進計画」を策定し、その計画に基づき、事業を推進する。</p>			

① 教育の情報化推進事業	1,712,561	1,658,979
<p>■「川崎市立学校における教育の情報化推進計画」に基づき、ICT機器整備や学校業務の効率化に向けた取組を推進していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報モラル教育の充実 ・学習活動等で必要となるICT機器の更新・整備 ・校務支援システムの活用を中心とした教職員の働き方改革の推進 ・ネットワーク環境の充実に向けた取組の推進 		
② かわさきGIGAスクール構想推進事業	1,568,713	1,513,683
<p>■ 義務教育段階における1人1台パソコン端末の導入や、学校内における高速ネットワークを活用しての、誰一人取り残すことのない個別最適化された、革新的な教育変革を進めていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「かわさきGIGAスクール構想」に基づく取組の推進 ・1人1台端末の活用について、効果的な実践例を創出・モデル化し、校種を超えて域内で横展開する。 <p>○かわさきGIGAスクール構想推進事業費(拡充)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「かわさきGIGAスクール構想」の推進により蓄積された教育データを分析・可視化する環境の整備 		

6 魅力ある高等学校教育の推進	R6予算額	R5予算額
	26,028	27,455
<p>各校の特色を生かした多様な学習ニーズに対応する教育活動の充実を図り、魅力ある市立高等学校づくりに向けた取組を推進する。</p>		
① 魅力ある高校教育の推進事業	26,028	27,455
<p>■「市立高等学校改革推進計画」については、第2次計画に基づき、生徒・保護者・市民のニーズに応じた魅力ある高校づくりを進め、川崎高校及び附属中学校における中高一貫教育や定時制課程の生徒の自立支援の推進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門学科の魅力づくりや6年間の体系的・継続的な教育の推進 ・高等学校における特色ある教育活動の充実に向けた取組の推進など 		

基本政策Ⅲ 一人ひとりの教育的ニーズに対応する

7 共生社会の形成に向けた支援教育の推進	R6予算額	R5予算額
	4,408,344	3,437,787
<p>障害の有無や生まれ育った環境に関わらず、すべての子どもが大切にされ、いきいきと個性を發揮できるよう、一人ひとりの教育的ニーズに適切に対応していく「支援教育」を学校教育全体で推進する。</p>		
<p>① 特別支援教育推進事業</p> <p style="text-align: right;">(うち補正予算対応分)</p>	2,157,380	1,280,748
	1,227,988	3,060
<p>■ 「第2期特別支援教育推進計画」に基づき、共生社会の形成をめざした支援教育の推進や、教育的ニーズに応じた多様な学びの場の整備、小・中・高等学校における支援体制の構築、教職員の専門性の向上等を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校及び特別支援学級の運営 ・通級指導教室(18教室)の運営 ・長期入院・入所児童生徒や医療的ケアを必要とする児童生徒の学習支援の実施 ・医療的ケア児を対象とした看護師の学校訪問 ・高等部分教室及び大戸分教室の狭隘化に対応するための整備を推進 ・特別支援学校における医療的ケア児の通学支援を実施 ・通級指導教室の支援充実に向けて、エリア拠点校の設置と巡回方式による指導を実施 ・特別支援学級に外部人材を活用した介助・支援人材を配置(20校→25校) ・小・中・高等学校への特別支援教育サポーターの配置 <p>○医療的ケア支援事業費(拡充)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個々の医療的ケアの状況に応じた看護介助員の配置を拡充 		
<p>② 共生・共育推進事業</p>	2,110	2,997
<p>■ 豊かな人間関係を育む「かわさき共生＊共育プログラム」を実践し、いじめ・不登校の未然防止等を図る。</p> <p>■ プログラムの「効果測定」の活用により、子どもへの理解を深め、児童生徒指導の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学校における「かわさき共生＊共育プログラム」の推進など 		
<p>③ 児童生徒支援・相談事業</p>	775,382	698,134
<p>■ 不登校やいじめの問題への対応とともに、子どもたちの豊かな心を育むため、支援教育コーディネーターやスクールカウンセラー等の配置・活用を図る。</p> <p>■ 子どもが置かれている環境の調整を行うスクールソーシャルワーカーを各区に配置し、関係機関との連携により児童生徒の抱える課題の解決を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校全校へのコーディネーター配置と児童生徒支援の推進など <p>○スクールソーシャルワーカー配置事業費(拡充)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールソーシャルワーカー(12名→13名)を増員し、一人ひとりの教育的ニーズに適切に対応していく教育を推進 		
<p>④ 教育機会確保推進事業</p>	103,482	83,875
<p>■ 不登校の児童生徒の居場所として適応指導教室「ゆうゆう広場」を運営し、きめ細かな相談活動を通して、状況の改善を図り、社会的自立につなげるとともに、中学校夜間学級の運営を行い、教育の機会確保を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不登校児童生徒の社会的自立に向けた支援のための居場所としての「ゆうゆう広場」の運営(市内6か所) <p>○不登校対策の推進(拡充)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不登校傾向のある児童生徒が教室以外の場で学習等を行う別室指導の体制の充実に向けたモデル実施(小・中学校8校で実施) 		
<p>⑤ 海外帰国・外国人児童生徒相談事業</p>	136,468	114,394

- 日本語指導が必要な児童生徒等の相談・支援体制の整備を進める。
- 日本語指導初期支援員を配置するとともに、特別の教育課程による日本語指導体制の充実を図る。

⑥ 就学等支援事業	1,233,522	1,254,579
<ul style="list-style-type: none"> ■ 経済的理由のため就学困難と認められる学齢児童又は生徒の保護者に対し、必要な援助金を支給する。 ■ 学校教育法等法令に基づき、学齢児童及び生徒の就学事務を実施する。 ■ 経済的理由のため修学が困難な高校生に対し、奨学金を支給する。 ■ 経済的理由のため修学が困難な大学生に対し、奨学金を貸付する。 ■ 特別支援学校等への就学にかかる保護者等の経済的負担を軽減するため、特別支援教育就学奨励費を支給する。 <p style="margin-left: 40px;">・学齢児童又は生徒の全保護者への申請書の配布及び申請意思の確認を行うことにより、援助を必要とする対象者への確実な援助費の支給</p> <p style="margin-left: 40px;">・経済的理由のため修学が困難な高校生・大学生に対する奨学金の支給(高校生)、貸付(大学生)の継続</p>		

基本政策Ⅳ 良好な教育環境を整備する

8 安全教育の推進	R6予算額	R5予算額
	94,231	97,679
<p>スクールガード・リーダーや地域交通安全員を配置し、登下校時の交通事故など地域におけるさまざまな危険から子どもたちを守る取組を推進するとともに、教育実践を通して、子どもたちの防災意識を高める。</p>		
① 学校安全推進事業	94,231	97,679
<p>■ スクールガード・リーダーや地域交通安全員を配置し、登下校時の交通事故等、地域におけるさまざまな危険から子どもたちを守る取組を推進する。</p> <p>■ 地域と連携した防災訓練などに取り組む学校防災教育研究推進校のほか、各学校の防災力の向上を図るとともに、子どもたちの防災意識を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者等に対する児童生徒の安全に関わる情報配信の実施 ・地域交通安全員の配置 ・防災備蓄物資の整備など 		

9 安全・安心で快適な教育環境の整備	R6予算額	R5予算額
	24,729,435	14,183,342
<p>「学校施設長期保全計画」に基づき、改修による再生整備と予防保全により学校施設の老朽化対策、質的改善、環境対策等を実施し、長寿命化を図るとともに、普通教室、特別教室等の空調設備の更新及び新設、バリアフリー化の促進、防災機能強化に向けた取組を推進する。</p>		
① 学校施設長期保全計画推進事業	19,340,924	8,488,869
(うち補正予算対応分)	14,244,764	5,348,772
<p>■ 既存学校施設の改修(再生整備・予防保全)等の再生整備手法により、老朽化対策、質的向上、環境対策を計画的に実施し、より多くの学校の教育環境改善を早期に図るとともに、長寿命化を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校施設長期保全計画」に基づき、改修による再生整備・予防保全を実施 <li style="padding-left: 40px;">校舎 51校 <li style="padding-left: 40px;">体育館 32校 		
② 学校施設環境改善事業	1,586,772	1,259,144
(うち補正予算対応分)	345,040	624,529
<p>■ 教育環境の向上をめざし、普通教室、特別教室等の空調設備の更新及び新設、バリアフリー化等を進める。</p> <p>■ 地域の防災力の向上に向け、非構造部材の耐震対策など、学校施設の防災機能の強化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エレベータ改修の実施設計及び工事 ・非構造部材の耐震化の推進と学校施設の防災機能の適正な維持 ○学校防犯対策施設整備事業費(拡充) ・防犯カメラが未設置の中学校に防犯カメラを設置 		
③ 学校施設維持管理事業	3,801,739	4,435,329
(うち補正予算対応分)	0	56,003
<p>■ 学校施設・設備の保守・点検や維持管理、補修などを計画的に実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校施設・設備の保守・点検や維持管理、補修などの実施 ○学校施設包括管理事業費(拡充) ・麻生区学校施設における維持管理業務及び営繕業務に係る包括管理委託のモデル実施 		

10 児童生徒数・学級数増加への対応		R6予算額	R5予算額
		13,295,961	4,588,320
<p>大規模集合住宅の開発や人口動態、「義務標準法」の改正に伴う小学校の学級編制の標準の段階的な引き下げを踏まえた学級数の推計値を算出し、教室不足が見込まれる場合には、一時的余裕教室等の普通教室への転用や、校舎の増改築、通学区域の変更、学校の新設等を計画的に行う。</p>			
①	児童生徒数・学級数増加対策事業	13,295,961	4,588,320
	(うち補正予算対応分)	265,106	121,858
<p>■ 児童生徒の増加や義務標準法改正(35人学級の段階的な実施)に的確に対応するため、各学校の児童生徒数の将来推計値に基づき、教室の転用、校舎の増改築、新校設置、通学区域の見直し等の適切な対応を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)新小倉小学校新設に向けた校舎新築工事の継続及び校舎取得 ・鷺沼小学校及び登戸小学校の校舎等増築に係る設計の継続 ・宮前平中学校の校舎等増築工事の着手 <p>◎旧河原町小学校体育館等解体事業費(新規)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県立特別支援学校の新設候補地における旧河原町小学校体育館等解体工事の設計 			

基本政策Ⅴ 学校の教育力を強化する

11 学校運営体制の再構築	R6予算額	R5予算額
	492,195	625,331
<p>学校に求められる役割が増大する状況において、新たな教育課題等に対応するため、教員が授業や学級経営、児童生徒指導等の本来的な業務に一層専念できるよう、学校運営体制の再構築に向けた取組を推進する。</p>		
① 学校業務マネジメント支援事業	492,195	625,331
<p>■ 「教職員の働き方・仕事の進め方改革の方針」に基づき、業務の効率化や教職員の意識改革に向けた取組を推進するとともに、円滑な学校運営に資する支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「教職員の働き方・仕事の進め方改革の方針」に基づく取組の推進 ・法律相談弁護士の配置による学校法律相談の実施 ・教員の負担を軽減し、本来業務に一層専念できるよう、教職員事務支援員の配置を継続 ・休日の部活動の地域移行に向けた取組を中学校7校で実施 ・時間外在校等時間の縮減に向けて、教職員との対話を通じた実態把握を行い、学校における働き方改革の阻害要因等を調査 <p>○ 部活動指導員事業費(拡充)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の負担軽減や部活動の安定的な運営のため部活動指導員の複数配置を中学校26校で実施するほか、高等学校3校での配置を実施 		
12 学校運営の自主性、自律性の向上	R6予算額	R5予算額
	5,422,898	5,699,066
<p>「地域とともにある学校」として、各学校が保護者や地域の方々の理解と参画を得て、創意工夫しながら特色ある教育活動に取り組めるよう、学校運営協議会の拡充、学校評価の実施、夢教育21推進事業等の学校予算の自律性の確保を図るとともに、学校が抱えるさまざまな課題について、専門機関や関係部署、地域社会との連携を強化して解決していくために、区における教育支援を充実する。</p>		
① 地域等による学校運営への参加促進事業	8,197	9,594
<p>■ 学校・家庭・地域社会が一体となってよりよい教育の実現を目指すため、学校運営協議会(コミュニティ・スクール)を拡充し、その取組の成果を他の学校に波及させることで、「地域とともにある学校づくり」を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校・家庭・地域社会が一体となって学校運営に取り組むコミュニティ・スクールの運営支援(136校) 		
② 地域に開かれた特色ある学校づくり推進事業	5,414,701	5,689,472
<p>■ 地域人材の活用を図るとともに、学校の自主性・自律性を高めるなど、特色ある学校づくりを進める。 ■ 学校の取組を自主的・自律的に改善するための仕組みとして学校評価を推進する。</p>		
13 教職員の資質・能力向上	R6予算額	R5予算額
	1,755,705	1,394,133
<p>人間的魅力を備え、創意と活力に溢れた人材を確保し、教員の力量形成やキャリア形成に資する人事異動を行うとともに、ライフステージに応じた研修、校内研修など、さまざまな研修機会を活用して、資質・能力の向上を図る。</p>		
① 教職員研修事業	24,679	23,599
<p>■ 子どもたちとともに学び続ける教員であるために、育成指標に基づき、ライフステージに応じた教職員研修を推進する。特に、学校全体の教育力向上をめざして、経験年数の浅い教職員やミドルリーダーとなる中堅職員の資質・能力の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の資質・能力の向上をめざした研修の実施 ・優秀な人材の確保に向けた、教職をめざす人のためのかわさき教師塾「輝け☆明日の先生」の実施 		
② 教職員の選考・人事業務	1,723,715	1,362,976

- より一層学校の実情に応じた教員配置と学校マネジメント強化に向けた取り組みを進める。
- 教員として適格性のある優秀な人材を確保するため、教職員採用に関する広報活動を充実させるとともに、試験方法等についての検討改善等を行っていく。
- 学校における教育活動の充実に向けて教職員の資質向上を図るため研修等を推進するとともに、人事異動方針に基づいた教職員の意欲を引き出す人事異動を実施する。

- ・効率的、効果的な施策推進に資する定数算定や配当等の実施
- ・教職課程をもつ大学での説明会等の広報活動や人物重視の採用選考の実施
- ・学校の適正な運営の確保及び教育力の強化に向けた教職員配置の実施
- ・日本語の指導が必要な児童生徒数の増加への対応や、新規採用の教員が初任者研修のために授業を空ける場合の後補充等に伴い必要となる非常勤講師を学校に配置

○教職員募集採用(拡充)

- ・第1次試験の運営にかかる一部委託化の実施及び地方会場の拡充

③教育研究団体補助事業	7,311	7,558
-------------	-------	-------

- 各教科の研究団体など、主体的に事業を行っている教育研究団体に補助金を交付することにより、学校教育の充実発展に向けた研究活動等を支援する。

- ・本市の教育の振興に資するため、主体的に事業を行っている各種教育研究団体の活動支援

基本政策Ⅶ 家庭・地域の教育力を高める

14 家庭教育支援の充実	R6予算額	R5予算額
	2,311	2,311
関係部局や団体、企業等と連携しながら、家庭教育の推進に取り組み、家庭の教育力の向上を図る。		
① 家庭教育支援事業	2,311	2,311
<p>■ 子どもの健やかな育ちの基盤となる家庭教育を支援するため、家庭の役割や子育ての重要性を学び、保護者同士の交流を促進する取組を推進する。</p> <p>・保護者への学習機会の提供や、地域団体や企業等との連携による家庭教育支援事業の実施</p>		
15 地域における教育活動の推進	R6予算額	R5予算額
	206,297	171,774
地域教育会議の活性化や、地域の寺子屋事業の推進など、地域の多様な人材や資源を活かして、地域の教育力向上を図る仕組みづくりを進める。		
① 地域における教育活動の推進事業	51,265	45,287
<p>■ 地域社会でいきいきと活動する市民や、子どもたちの成長を見守り支えている市民の意欲・力を、社会全体の活力や地域の教育力の向上につなげられるよう支援する。さらに、川崎市子どもの権利に関する条例に基づき、地域における子どもの育ちや意見表明を促進する。</p> <p>・「川崎市子ども会議」等の充実による子どもの育ちと意見表明の促進</p>		
② 地域の寺子屋事業	155,032	126,487
<p>■ 地域ぐるみで子ども達の学習や体験活動をサポートし、多世代で学ぶ生涯学習の拠点づくりを進めることを目的に「地域の寺子屋事業」を推進する。</p> <p>○地域の寺子屋事業費(拡充)</p> <p>・地域ぐるみで子ども達の学習や体験活動をサポートする「地域の寺子屋事業」の推進 (全小・中学校での開講に向け取組の推進)</p>		

基本政策Ⅶ いきいきと学び、活動するための環境をつくる

16 自ら学び、活動するための支援の充実		R6予算額	R5予算額
		969,166	1,003,983
<p>“市民自身が学び、その成果を地域での活動に活かすことで充実感を味わい、更なる学びにつなげる”という、学びと活動の循環を推進していくため、市民館・図書館において、学びを通して、人・つながり・地域づくりを支える生涯学習の拠点をめざした取組や、市民にとって役立つ、地域の中で頼れる知と情報の拠点をめざした取組を推進する。</p>			
①	社会教育振興事業	56,934	63,140
<p>■ 教育文化会館・市民館・分館において、社会参加の促進や市民意識の啓発、地域課題や生活課題の解決に向けた学習機会の提供、地域団体の育成や交流に向けた取組や多様な主体との協働・連携に向けた取組を推進するとともに、市民自らが企画・運営し、市民同士の学び合いの場を創ることを通して、自らが学んだ知識や経験等を身近な地域で活かしながら、主体的に活動する担い手を育成するなど、社会教育の振興を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の自主的・主体的な学びを支援する学級・講座やイベント等の実施 ・社会教育を担う団体やボランティアの育成・支援など 			
②	図書館運営事業	912,232	940,843
<p>■ 市民の読書要求に応え、市民の課題解決に役立つために、多様な図書館資料を収集・提供するとともに、レファレンスの向上、インターネットやICTの活用、関係機関や学校図書館との連携促進などを図りながら、効率的・効果的な図書館運営をめざす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の読書要求に応え、市民の課題解決に役立つ効果的・効率的な図書館の運営 ○電子書籍化推進事業費(拡充) <ul style="list-style-type: none"> ・試行導入した非接触・非来館型の電子図書館サービスの本格実施(コンテンツの拡充及び図書館システム連携によるサービス向上) 			
17 生涯学習環境の整備		R6予算額	R5予算額
		3,249,550	1,782,695
<p>学校施設の有効活用を促進するとともに、市民の主体的な学びを支援するため、社会教育施設等の環境整備の推進や、さらなる市民サービスの向上に向けた管理・運営手法の検討など、生涯学習環境の充実を図る。</p>			
①	生涯学習施設的环境整備事業	3,090,247	1,640,454
<p>■ 市民の生涯学習や地域活動の拠点として、社会教育施設等の環境整備に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存施設(労働会館)の活用による川崎区の市民館整備工事等の実施 ○学校施設有効活用事業(拡充) <ul style="list-style-type: none"> ・全小学校における校庭開放の実施に向けた支援 ○学校施設有効活用整備事業(拡充) <ul style="list-style-type: none"> ・学校施設の更なる有効活用に向けた予約システム及びスマートロックの導入や、持続可能な仕組みづくりに向けた支援 ・夜間校庭開放用の照明設備の改修に向けた基礎調査の実施 			
②	社会教育関係団体等への支援・連携事業	159,303	142,241
<p>■ 生涯学習団体や主体的に活動する社会教育関係団体への支援を行うことで、市民の生涯学習の機会の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習財団や社会教育関係団体の活動への支援や生涯学習事業における連携・協働など 			

基本政策Ⅷ 文化財の保護・活用と魅力ある博物館づくりを進める

18 文化財の保護・活用の推進		R6予算額	R5予算額
		103,647	216,300
<p>「川崎市文化財保護活用計画」に基づき、地域と連携し、市民が文化財に親しむ機会の充実を図り、文化財ボランティア等の地域人材の育成・確保を図る。また、橘樹官衙遺跡群の保存管理・活用・史跡整備等を計画的に推進する。</p>			
①	文化財保護・活用事業	86,188	71,706
<p>■ 市民の郷土に対する認識を深め、地域の人々の心のよりどころとして、文化の向上と発展に貢献するため、歴史の営みの中で、自然環境や社会・生活を反映しながら、育まれ、継承されてきた文化財の適切な保存と活用を進める。</p>			
②	橘樹官衙遺跡群保存整備・活用事業	17,459	144,594
<p>■ 国史跡橘樹官衙遺跡群(橘樹郡家跡及び影向寺遺跡)について、史跡の保存整備を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「国史跡橘樹官衙遺跡群保存活用計画」に基づく史跡指定地の公有地化及び活用・調査研究の推進 ・「国史跡橘樹官衙遺跡群整備基本計画」に基づく史跡整備の推進など 			
19 博物館の魅力向上		R6予算額	R5予算額
		648,822	639,681
<p>「日本民家園」、「青少年科学館」(かわさき宙と緑の科学館)の専門性を充実させるとともに、学校・地域等との連携により博物館活動を推進し、各施設の魅力向上を図る。</p>			
①	日本民家園管理運営事業	507,333	501,975
<p>■ 国・県・市の指定文化財25件を有する日本有数の古民家の野外登録博物館として、その貴重な文化財を適切に保存・活用し、市民の文化・学術・教育の向上を図るため、「日本民家園」を運営する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財建造物・民具等の展示、調査研究、保存・整理、計画的な古民家の補修及び教育普及活動など 			
②	青少年科学館管理運営事業	141,489	137,706
<p>■ 自然・天文・科学の各分野において、市民への科学知識の普及啓発や科学教育の振興のため、市内唯一の自然科学系の登録博物館として、「青少年科学館」(かわさき宙と緑の科学館)を運営する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然・天文・科学の各分野における展示、調査研究及び教育普及活動など 			